

Sensors and Materials 投稿規定

1. 分類及び内容

投稿論文は研究論文 (research paper)、レビュー論文 (review paper)、テクニカルペーパー (technical paper)、解説 (perspective)、速報論文 (letter) に分類されます。内容は、光センサ、機械センサ、温度センサ、ガスセンサ、磁気センサ、圧力センサ、化学センサ、バイオセンサ等、さまざまなセンサ及びその材料、テクノロジーを含む科学・技術を扱うものとします。

2. 制限及び著作権

Sensors and Materials に投稿される論文は、他のジャーナルに投稿された論文または投稿予定の論文であってはなりません (アブストラクトを除く)。論文が掲載可となった場合、著者はその論文の著作権を(株)ミューへ譲渡することに同意しなければなりません。

3. 原稿の準備

原稿は**英語**でなければなりません。ダブルスペースでタイプされた A4 サイズの原稿データ (MS WORD または PDF ファイル、フォントは Times New Roman) を、「4. 投稿先」に提出してください。尚、投稿論文は必ずネイティブチェックを受け、査読できる英語レベルでなければなりません。投稿された論文はすべて、姉妹会社の(有)ミューリサーチ (myures@myu-inc.jp) にて英文校閲を行います。本校閲において、英語の状態が悪いと判断された論文の著者には、別途英文校閲料 (一律税込 10,000 円) のお支払いをお願いします (論文が採択された場合のみ)。尚、論文が採択された後にも、再度ネイティブスタッフが英文をチェックします (こちらは無料)。

4. 投稿先

ジャーナルサイトの下記投稿フォームから投稿してください。

<https://myukk-org.ssl-xserver.jp/form/>

もしくは下記のメールアドレスに添付ファイルで投稿してください。

<p>株式会社ミュー <i>Sensors and Materials</i> 編集部 E-mail: myukk@myu-inc.jp TEL: 03-3822-2930, FAX: 03-3827-8547</p>
--

特集号への投稿の場合は、特集号のタイトル（またはゲストエディターの名前）も併記してください。

5. 形式

通常、投稿論文は以下の基本構成とします。

- (1) Title
- (2) Authors
- (3) Affiliations
- (4) Keywords
- (5) Abstract
- (6) Introduction
- (7) Materials and Methods
- (8) Results
- (9) Discussion
- (10) Conclusions
- (11) Acknowledgements
- (12) References
- (13) Figure and Table Captions

6. 表紙

6.1 タイトル

各単語の頭文字を大文字にします(冠詞、接続詞、前置詞は除く)。略語の使用は避けてください。

6.2 著者

姓、名ともに略さずフルネームで記述します。連絡著者 (Corresponding author) の右肩にアスタリスク (*) をつけます。

6.3 所属機関 (名称および住所)

学科名や学部名等は、略さずに表記します。住所もなるべく詳細に記述してください。

6.4 キーワード

"**Keywords:**"とボールドイタリック体で表記し、続けて適切なキーワードを5つ程度列挙します。

6.5 要旨 (Abstract)

最も重要な結果と結論を200語程度に要約します。

6.6 連絡先

原則1名のCorresponding authorのE-mailアドレスを記述します。必ず実際に連絡をとる著者のアドレスとしてください。

7. 本文

7.1 セクション

見出しにアラビア数字で番号を付します。

例) **2. Section Title**

2.1 Subsection title

2.1.1 Sub-subsection title

セクションタイトルは各単語の頭文字を大文字表記にします。サブセクション以下では最初の単語のみ頭文字を大文字表記とします。各段落はインデント（字下げ）して始めます。

7.2 数式

全ての式に対して、右余白に(1)、(2)…と通し番号をつけます。数式は TeX で記述してください。論文が採択されたら、TeX のソースファイルを別途メール (myukk@myu-inc.jp) にてお送りください。本文での引用例を以下に示します。

文頭) Equation (1) / Equations (2) and (3)

例文) Equation (1) gives the temperature ...

文中) Eq. (1) / Eqs. (2) and (3)

例文) The hardness of the material is given by Eq. (1).

7.3 図表

図表及びキャプションは、本文とは別のファイルに一つにまとめます。(採択後に、各図の個別ファイルを zip ファイルでお送りください。) 各図表はそれぞれアラビア数字で番号を付け、簡潔なキャプションを付けます。本文での引用例を以下に示します。(詳細は、ホームページに用意されているテンプレート及び Appendix 2 をご参照ください。)

文頭) Figure 1(a) / Figures 2 and 3 / Figures 3–5 / Table 1

文中) Fig. 1(a) / Figs. 2 and 3 / Figs. 3–5 / Table 1

Instructions to Authors / Sensors and Materials

尚、論文は基本的にモノクロ印刷となります。複雑なグラフの場合は、モノクロ印刷でも明確に区別がつくようなグラフをお送りください。カラー印刷に関しましては、「10. カラー印刷」をご参照ください。

7.4 単位

通常、SI 基本単位を使います。ピリオドなしの略号を使用します。「°」と「%」以外は、数字と単位の間スペースを挿入します。

例) m, kg, s (min, h, d), rad, K, °C, mol, Hz, N, Pa, J, eV, W, A, C, F, Ω, S

7.5 参考文献

参考文献は本文中での使用順に括弧内の番号で表示し、References 欄にまとめて記載します。参考文献の詳しい書き方については、テンプレート及び Appendix 2 をご参照ください。以下は、1 が Journal、2 が Book、3 が Proceedings、4 が Online data の例です。

- 1 K. Umino, M. Habara, and K. Toko: *Sens. Mater.* **24** (2012) 1.
- 2 F. Li and A. Nathan: *CCD Image Sensors in Deep-Ultraviolet: Degradation Behavior and Damage Mechanisms* (Springer, Heidelberg, 2005) p. 71.
- 3 M. A. Matin, K. Ozaki, D. Akai, K. Sawada, and M. Ishida: *Proc. 2012 IEEE 62nd Electronic Components and Technology Conference (IEEE, 2012)* p. 356.
- 4 XYZ Institution: *Homepage of XYZ Institution*, <http://xyz-institution.com> (accessed April 2010).

(注意)

- 英語以外の出版物は、最後のピリオド前に(in Japanese)などを書く。
- 既に採択されたがまだ出版されていない場合は、最後のピリオド前に(in press)と書く。

7.6 略語

以下の略語は、本文中で定義せずに使用することができます。

AC, ac	alternating current
AFM	atomic force microscopy
CCD	charge-coupled device
CPU	central processing unit
CVD	chemical vapor deposition
CMOS	complementary metal oxide semiconductor
DNA	deoxyribose nucleic acid
DC, dc	direct current
FET	field-effect transistor
IR	infrared
IC	integrated circuit
LSI	large-scale integration
LED	light-emitting diode
MEMS	micro-electromechanical systems
MOS	metal oxide semiconductor
NIR	near infrared
NMR	nuclear magnetic resonance
PC	personal computer
RF	radio frequency
RNA	ribonucleic acid
RT	room temperature
SEM	scanning electron microscopy
TEM	transmission electron microscopy
USB	universal serial bus
UV	ultraviolet
1D	one-dimensional
2D	two-dimensional
3D	three-dimensional

上記以外の略語を使用する際は、アブストラクトと本文での初出時に必ず定義します。定義した後は、一貫して略語を使用します。

例) polymerase chain reaction (PCR)

8. 論文掲載料

論文が採択された著者の方には、ページ数に応じて掲載料のお支払いをお願いいたします。料金は下記のとおりです。

ページ数	掲載料 (税込, 2017 年)
4 まで	84,240 円
5-6	87,480 円
7-8	91,800 円
9-10	95,040 円
11-12	99,360 円
13-14	102,600 円
15-16	106,920 円
17-18	110,160 円
19-20	114,480 円
21-22	117,720 円

9. 論文の取り下げ

一旦論文が採択されますと、別段の事情がある場合を除いて、著者の都合による取り下げは基本的に認められません。万一取り下げが必要となった場合には、必ず理由を明記して編集部までご連絡ください。採択後に論文の取り下げを希望する著者の方には、キャンセル料をお支払いいただきます。詳細は、編集部までお問い合わせください。

10. 論文 PDF ファイルおよび別刷り

論文が掲載された著者の方には、論文の PDF ファイルを進呈させていただきます。別刷りは、著者のご希望に応じて有料にて承ります。ご希望の場合は別途ご注文ください。料金に関しましては、榊ミューまでお問い合わせください。

11. カラー印刷

図表のカラー印刷を希望される場合は、カラー印刷料金（カラーページ1ページあたり税込 20,000 円）を別途ご負担いただきます。希望されない場合は、冊子ではモノクロ印刷となります。PDF ファイルでの図表は、ご投稿いただいた著者の電子データに応じた色調となります。

12. 広告

広告の掲載を希望される場合は、(株)ミューまで別途ご相談ください。

13. お問い合わせ

ご質問やご不明な点等ございましたら、お手数ですが(株)ミューまでご連絡ください。

Editorial Department of *Sensors and Materials*

MYU K.K.

E-mail: myukk@myu-inc.jp

TEL: 03-3822-2930, FAX: 03-3827-8547

Instructions to Authors / Sensors and Materials

Appendix 1 General Notes on Format

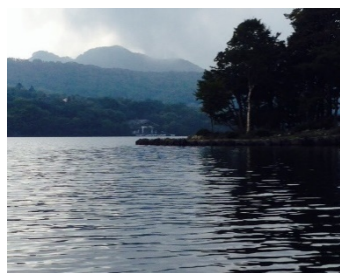
Before you submit your revised paper, please ensure that the paper satisfies the following requirements.

- Abbreviations not listed in the Guidelines should not be used in title; spell in full in title.
- The full name(s) of the author(s) should preferably be given.
- The full addresses, including zip codes, of authors' affiliations should be given.
- Abbreviations not listed in the Guidelines should be defined at first use in both abstract and text. Once defined, the abbreviations should be used consistently.
- In title and section headings, capitalize the initial letter of each word except for conjunction and preposition, as well as proper nouns, scientific and trade names, and chemical symbols.
- In subsection headings, capitalize only the initial letter of the first word, as well as proper nouns, scientific and trade names, and chemical symbols.
- Leave a space between numerical values and units except for % and ° (angle).
- Use numerical values or ranges in place of expressions such as "few" and "tens of", when possible.
- A serial comma should be placed immediately before "and" in a series of three or more items.
- Reference numbers should be added after "period" or "comma": for example, "... is shown.⁽²⁾" "As reported in the previous study,⁽¹⁰⁾"
- In the References section, the volume number should be given for journal references and the city of publication should be given for book references.

Appendix 2 Figures, Tables, and References

【図 (Figure) の作成例】

○良い例



(a)



(b)

Fig. 1. Photographs of (a) Lake Onuma and (b) Mt. Akagi.

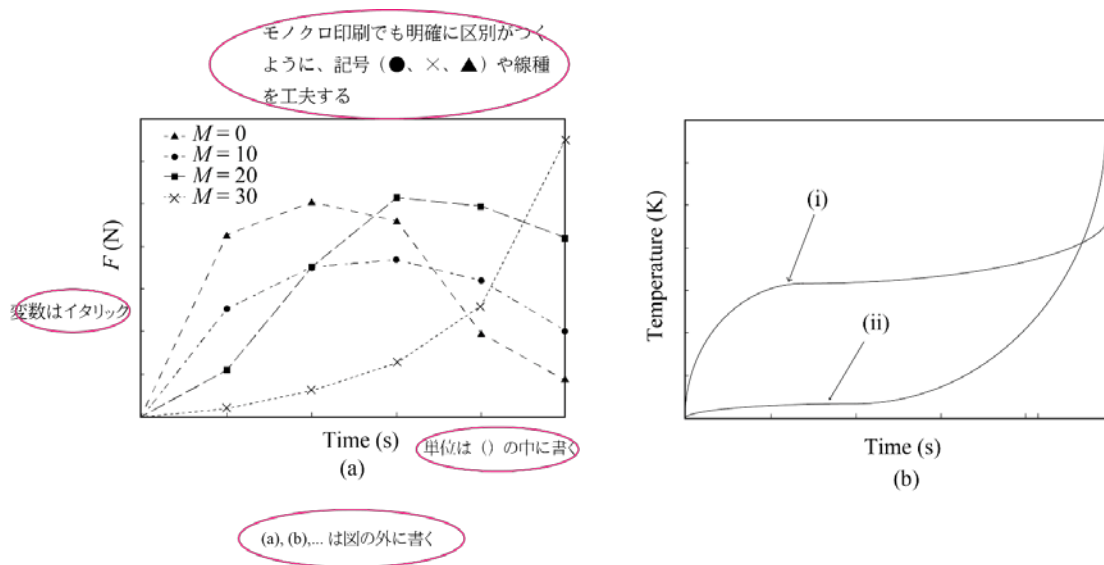


Fig. 2. Time dependences of (a) F and (b) temperature.

Instructions to Authors / Sensors and Materials

X 悪い例

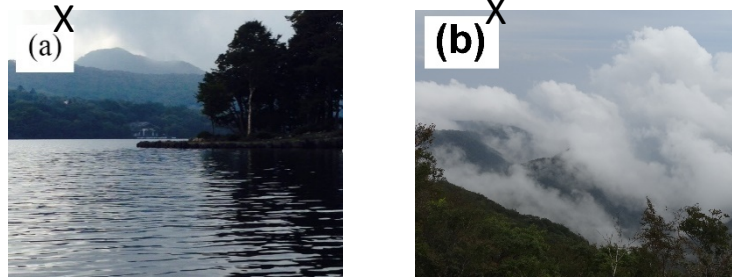


Fig. 1. (a) Lake Onuma and (b) Mt. Akagi.

図中に(a)、(b)を書くことは避ける

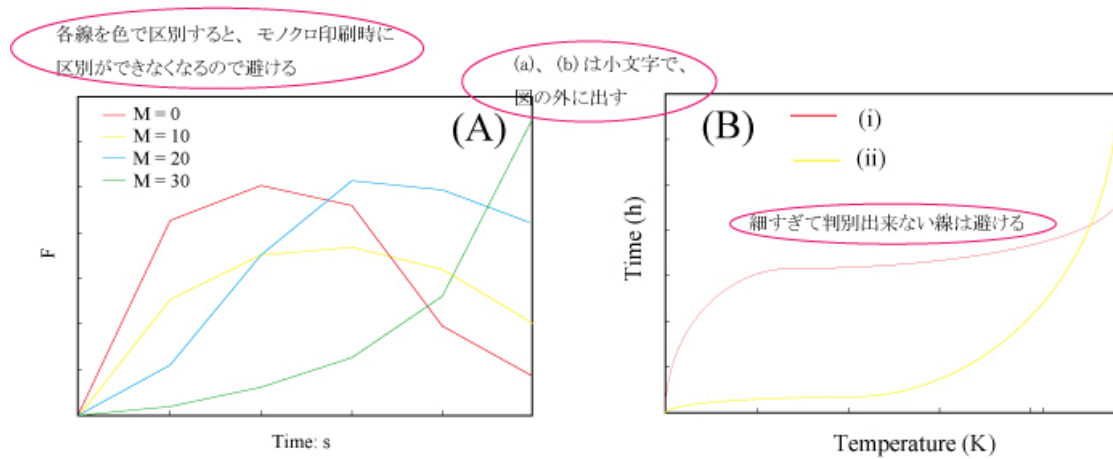


Fig. 2. Time dependences of (a) F and (b) temperature.

【表 (Table) に関する注意事項】

- 表は、Excel あるいは Word ソフトの表機能を使用して、テキストデータとして編集可能な状態にしてください。
- jpeg、png、gif 等の画像形式のファイルを貼り付けることは避けてください。
- 縦線は使用しないでください。
- 横に長過ぎる表は避け、適切な幅で分かりやすい表を心がけてください。

【References の書き方に関する注意事項】

- 1 著者、ジャーナル略名、Vol.番号、出版年（←括弧で括る）、ページ番号の順番に記述します。
- 2 ジャーナル略名、Vol.番号、出版年、ページ数のあいだにはカンマを入れません。
- 3 ジャーナルの Vol.番号はボードにします。
- 4 著者が 3 名以上の場合は、最後の著者の前に「, and」を入れます（シリアルカンマ）。
- 5 最初の Reference 番号の後ろには、ピリオドは入れません。
- 6 ファーストネームは、イニシャルとピリオドで記述します。
- 7 ジャーナルは、正式な略名を正確に記述します。
- 8 本の場合は、著者とタイトルに続けて、出版社名、出版都市名、出版年を括弧で括って、必ず記述します。

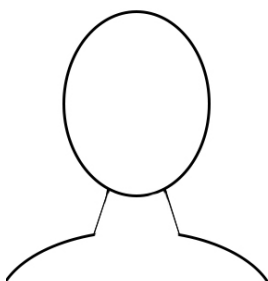
以上のルールに従うと、ジャーナルの記述は下記ようになります。

- 1 K. Umino, M. Habara, and K. Toko: Sens. Mater. **24** (2012) 1.

以上のルールに従うと、本の記述は下記ようになります。

- 2 F. Li and A. Nathan: CCD Image Sensors in Deep-Ultraviolet: Degradation Behavior and Damage Mechanisms (Springer, Heidelberg, 2005) p. 71.

【著者紹介の書き方の例】



Anne Ichinose received her B.S. degree from ABC University, Japan, in 2000 and her M.S. and Ph.D. degrees from the XY Institute of Technology, Japan, in 2002 and 2005, respectively. From 2005 to 2009, she was an assistant professor at ABC University, Japan. Since 2010, she has been a professor at DEF University. Her research interests are in MEMS and sensors.

(写真は正面向きで縦横比が 4:3 であることが望ましい。)